

みんなで幸福な生き方 (Well Being) を考える!

参加費無料

一般財団法人

医療文化経済グローバル研究所

第3回

市民講座「養(よう)」



2024年

医療・健康 × 文化・芸術 × 経済・社会

7/20 土

13:30-15:30

会場

養父市立おおやホール (養父市大屋町山路7番地)

● 挨拶とメッセージ 「認知症予防に有効な生活習慣」 中尾 一和 代表理事兼研究所所長 (京都大学名誉教授)

● 「つながりを生む文化芸術」
～認知症、パーキンソン病と演劇・ダンス

● 「おせっかい」で健康の輪を広げよう



古賀 弥生

(当研究所主任研究員)
芸術文化観光専門職大学
芸術文化・観光学部長 教授



近藤 尚己

(当研究所理事、主任研究員)
京都大学大学院医学研究科
社会健康医学系専攻社会疫学分野 主任教授

アトラクション・パフォーマンス

● あさやなぎ ピアノとギターによるインストデュオ

情景が浮かぶ演奏が好評。

ジャズのスタンダードからポップス、誰もが知っている童謡や唱歌等を大胆なアレンジでお送りします。



P: 田中愛子氏 G: 勝地哲平氏

予告

第4回 市民講座「養」

【日時】9/14 (土) 13:30～【場所】ビバホール

----- 内容 (予定) -----

講話

“いま”を共に楽しむ認知症ケア
～介護者は俳優になろう～
菅原直樹氏
「老いと演劇」OibokkeShi 主宰 / 俳優、介護福祉士

アトラクション・パフォーマンス

- チェロ演奏 村上真璃南氏 (第15回ビバホールチェロコンクール聴衆賞受賞)
- キッズダンス えむきっど

講話

認知症の正しい理解を深めよう
～認知症医療とケアを追い求めて～
藤本直規氏
診療所型認知症疾患医療センター
医療法人藤本クリニックセンター長 / 理事長

一般財団法人

主催 / 医療文化経済グローバル研究所 協力 / 養父市

お申し込み方法

定員 150人 ※申込必要

- 1 申込みフォームから ▶ 右QRコードを読み取りお送り下さい
- 2 FAX から ▶ 下記に必要事項をご記入の上お送りください
- 3 市役所地域局又は本庁社会的処方推進課窓口へ提出



申込みフォーム用

キ リ ト リ

第3回 市民講座「養(よう)」お申し込み用紙

名前(代表者)	参加人数	人
住所		
連絡先	日中連絡のつきやすい番号をご記入ください	所属

講話の内容と講師のご紹介

講話 1

「つながりを生む文化芸術」

～認知症、パーキンソン病と演劇・ダンス

演劇やダンスなどの文化芸術は、一部の愛好家のためだけのものではありません。人と人とのつながりを生み出し、社会の課題を解決する糸口を見つける作用もあります。今回は演劇による認知症へのアプローチやパーキンソン病患者のダンス活動などの事例と、このような取り組みがもたらす効果についてお話します。

古賀 弥生

講師

1985年九州大学法学部卒業後、福岡市役所入庁。2001年12月に退職し、文化施設スタッフ、NPO 主宰、大学教員として活動。活水女子大学・九州産業大学教授などを歴任。2022年芸術文化観光専門職大学教授に就任し、2023年より現職。アートマネジメント、文化政策、社会包摂、コミュニティアートを研究テーマとして活動。

講話 2

「おせっかい」で健康の輪を広げよう

「気づいたら今日は誰も一言も会話していなかった」「なんだか不安で、血圧が上がってしまった」・・・人との距離が遠くなり、ご近所づきあいも昔のようにはしづらい昨今、孤独を感じる人が増えています。孤独感や心身の健康にも影響する重大な「病」です。この病を「おせっかい」の輪を広げることで克服しているまちが増えています。「出しゃばったらいけないかな?」「声をかけたら失礼かな?」という遠慮の気持ちの殻を少し破って、おせっかいの輪を広げてみませんか。それが自分の健康づくりにもなり、周りの皆さんを健康にする強力な「薬」にもなります。本講座では、無理なく楽しく「おせっかいの輪」を広げるヒケツをお伝えします。

近藤 尚己

講師

2000年、山梨医科大学医学部医学科卒業。卒後医師臨床研修後、山梨医科大学助教・同講師・ハーバード大学フェロー、東京大学准教授などを経て現職。(公財)医療科学研究所理事・内閣官房「孤独孤立対策の重点計画に関する有識者会議」委員など。趣味は野遊び・野菜づくり

法人のご案内



一般財団法人

医療文化経済グローバル研究所

Glocal Institute of Medicine, Culture and Economy

医療文化経済グローバル研究所 概念図

市民が幸福に暮らしていける持続可能な
地域共生社会の創造に向けて

医療 文化 経済

医療、文化芸術、地域社会、地域経済の専門家の参画

調査・研究・
提言・支援

養父市まちづくりのニューノーマルの創出

健康加齢（ヘルシーエイジング）を促進し
幸福（ウェルビーイング）を享受

養父市（地方）から
全国・世界に発信

(一財)医療文化経済グローバル研究所は、医療、文化・芸術、経済分野の連携により、健康加齢を促進し、市民の幸福度の向上に向けた調査・研究・提言・支援等の取組を行い、市民が幸福に暮らしていける持続可能な地域共生社会の創造に寄与することを目的に市が設立した法人です。

当法人役員と市民の皆さんとが直接、交流できる機会をつくることを目的に、「健康」や「幸福」に関する市民講座「養（よう）」を市内各地で定期的に開催していきます。

【主催・お問い合わせ】

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1685-2 やぶパートナーズ株式会社 2F

TEL / 079-660-7478 FAX / 079-660-1375 mail / info@mce.or.jp

※ お電話は繋がらない場合がございます。

ホームページはこちら
<https://mce.or.jp>

